

有限会社 モメンタムファクトリー・Orii



住所: 富山県高岡市長江530 折井着色所

TEL: 0766-23-9685 FAX: 0766-23-9696

URL: <http://www.mf-orii.co.jp/>

<http://www.shop-orii.com/>(ネットショップ)

活用施策: 地域産業資源活用事業

認定事業名: 高岡銅器の現代的着色仕上げ技術を活かした「インテリア用品および建築部材」の製造・販売

◇高岡地域の歴史と会社の歴史

富山県高岡市は、江戸時代から400年続く銅器産業の町である。高岡銅器は、高度な技術に支えられ、銅器製造では国内トップのシェアを有している。有限会社モメンタムファクトリー・Oriiは、昭和25年に「折井着色所」として先々代が創業し、仏具製品や美術工芸品、茶道具を中心にその着色を幅広く手掛けてきた。

◇新事業への取組と事業申請

3代目折井宏司氏は、家業を継ぎ、10年ほど前から伝統的な高岡銅器の着色技術を継承しつつ、着色技法に研究を重ね、従来の着色法をさらに進化させた独自の発色方法を確立した。そして、その技法を使ってオリジナルのクラフト作品や壁材などを開発し、新たな自社商品を作る事に成功した。

高岡市は地域産業資源活用事業に取り組んでいる事業者が多く、折井氏もこの事業に興味を持っていたところ、中小機構のチーフアドバイザーと知り合う機会があり、認定に向けて動き出したのである。認定をとるための事業計画を作成する事により、改めて自社の事業の方向性を確認する事ができたと折井氏は語る。

◇商品の魅力

同社の商品は、1品1品異なる表情を持つ。着色は手作業で、その日の温度・湿度等によって着色の化学反応の具合が微妙に違ってくるため、同じ型の同じ色の商品でも、全く同じ商品はひとつとして無いのである。また、デザインは、初めて商品を見た人は“伝統工芸”という言葉と結びつかないほど、現代的で都会的な雰囲気を漂わせている。この、オリジナル性とスタイリッシュなデザインが、現代の生活スタイルに受け入れられている所以だろう。

◇今後の展望

地域資源活用事業の認定をとった事により、モメンタムファクトリー・Oriiのビジネスは、大きく花開こうとしている。中小機構では、認定事業者向けの販路開拓支援事業を行っているが、その企画に積極的に参加している。社長の積極性と行動力により、認定後まだ1年程度だが、従来少しずつ販路拡大を進めていた首都圏の展示会や百貨店へより積極的に出たり、そこからの縁で海外展示会に出展するなどして、確実に成長を続けている。“モメンタム＝勢い・はずみ”という社名のように飛躍の局面を迎える同社を、引き続き支援していきたい。

(2012年1月)

time and space (オーバル)小



on the wall mini